

経営体 地域協議会 (市町村) 提出期限 : 7 月 3 1 日 (金)

「特定対象農産物の生産支援事業」応募シート

市町村名			
経営体名		代表者名 (法人・組織のみ)	
住所	〒	TEL	
		FAX	
対象作目名		助成対象 (作付拡大) 面積	m ²
対象作目名		助成対象 (作付拡大) 面積	m ²

助成対象面積は、水田経営所得安定対策に加入した面積が上限です

【以下 (1) ~ (5) を全て満たすことが必須条件です】

チェック

(1) 水田経営所得安定対策の加入者である	<input type="checkbox"/>
(2) 特定対象農産物の作付けがあり、その作付面積が18年産と比較して増加していること (助成対象面積は、水田経営所得安定対策の加入面積を上限とします)	<input type="checkbox"/>
(3) 良品質な農産物の生産をしていること (麦は1等比率、大豆は1・2等の合計比率が、農協等の出荷単位のおおむね平均以上であることが必要です)	<input type="checkbox"/>
(4) 経営面積の移動に伴い、期間平均生産面積 (水田経営所得安定対策の過去実績) が適切に移動されていること	<input type="checkbox"/>
(5) 下記の技術の中から、1 技術以上実施すること	<input type="checkbox"/>

【本年度に実施する革新的技術を選択して下さい】

技術項目	技術の名称	技術の内容	チェック
労働力配分の合理化	大豆の狭畦無中耕無培土栽培技術	大豆における中耕培土を省略する安定多収・省力化技術	<input type="checkbox"/>
	大豆の不耕起播種技術	小明渠作溝同時浅耕播種技術	<input type="checkbox"/>
		耕うん同時畝立て播種技術	<input type="checkbox"/>
	麦の不耕起播種技術	小明渠作溝同時浅耕播種技術	<input type="checkbox"/>
		耕うん同時畝立て播種技術	<input type="checkbox"/>
	水稻直播栽培技術	カルバ-コーティング等による水稻直播機 (条播・点播) を用いた土壤中直播技術	<input type="checkbox"/>
コーティング種子の動噴等による水稻種子散播技術		<input type="checkbox"/>	
専用播種機による不耕起乾田直播技術 (V 溝直播など)		<input type="checkbox"/>	
野菜の省力栽培技術	播種機 (定植機) による省力化技術	<input type="checkbox"/>	
土地利用の合理化	高度施肥管理技術	水稻の生育量並びに葉色診断 (葉色板・SPAD) による適切な追肥技術	<input type="checkbox"/>
		麦の施肥調節型肥料による生育中期の茎葉窒素濃度の安定化と葉色診断による適切な追肥技術	<input type="checkbox"/>
	麦・大豆の作期競合回避技術	播性の高い小麦イワダ籽の播種後に晩生大豆フクワカを適期に収穫する技術	<input type="checkbox"/>
休閒緑肥の導入	水田輪作体系に地力増進作物を導入する技術	<input type="checkbox"/>	
資本装備の効率化	耕起・施肥・播種同時作業機の導入	麦、大豆の降雨回避等適正条件下での播種等同時作業による出芽安定・省力化技術	<input type="checkbox"/>
	多目的管理作業機の導入	稲、麦、大豆等の生産において、防除、施肥等の複数の作業を行える汎用作業機の導入技術	<input type="checkbox"/>
		自走式の畦畔管理機の導入技術	<input type="checkbox"/>
汎用収穫機の利用技術	複数の作物に利用可能な収穫機の導入による低コスト化技術	<input type="checkbox"/>	

提出期限までに、地域担い手育成総合支援協議会 (または市町村役場農政主務課) へ「特定対象農産物の生産支援事業」助成対象面積計算書 (特定対象農産物運用様式第 2 号) 、「事業参加申請書 (水田等有効活用促進対策事業参考様式第 6 号) 」とともに提出して下さい。